



冬の農業体験

薄市小4年生

アスパラガス収穫体験



薄市小学校4年生が、1月31日(土)に佐藤イネ子さんのビニールハウス園で冬の農業体験をしました。児童たちは、5月が旬のアスパラガスを1月に収穫するための説明をきいたあと、温度管理用の廃油ストーブに、使用済みの油を入れる手伝いをしました。待ちに待った収穫体験では「意外と固い」と驚きながらハサミを入れていました。収穫したアスパラガスは、その場でアルミホイルの包み焼きで食べました。児童たちは、少し焦げた所は糖分という説明を聞き、「甘くておいしい」と笑顔でほおぼっていました。佐藤さんのアスパラガスは、2月8日(金)の給食に提供されます。

【まちの話題】

濱館町長が若手団体と懇談会
富野こども会がサンタパレード
新春講演会開催

【お知らせ】

1日1円保険予約加入のお知らせ
函館フルーツアー参加者募集

食生活改善を仲間とともに

食生活改善推進委員養成講座 修了式

食から健康を考える食生活改善推進委員の養成講座が、12月7日(金)に役場大会議室で行われました。

濱館町長は「だし活が県内だけでなく、全国から認知されており、食を通じた健康づくりに取り組む皆さんの今後の活躍も大いに期待する」とエールを送りました。

今回、養成講座を修了した古川節子さんは「20時間のコースに不安があったが、仲間や先輩と一緒に楽しく学ぶこと出来た。これからは町民の生活向上に貢献していきたい」と抱負を語りました。



お年を召しても楽しく生きる

べえこちゃんがクリスマス会開催

健康ダンスで生き生きと活躍する「べえこちゃん」がクリスマスイベントを、12月11日(火)に中央公民館で開催しました。

イベントでは三村三千代氏を講師に招き、「百人一首を楽しみましょう」の演題で百人一首の世界を講演し、古典文学の世界を楽しみました。

大地の恵に舌鼓

武田小でとうふ作り体験

武田小学校の1年生と2年生が、中泊町グリーン・ツーリズムの会「かけはし」を講師に招いて、12月14日(金)に豆腐づくり体験をしました。

豆腐作りで用意した大豆は、5月に児童たちが植えて、11月に収穫したものです。児童たちは、ミキサーにかけた大豆を煮込み、にがりを加えて固める工程を体験し、出来たてを試食しました。濃厚な味わいの豆腐に舌鼓を打ち、何度もおかわりをしていました。

白戸^{たすく}佐君は「おいしくできた。また食べたい」と自分で種植えから収穫、そして加工した豆腐の出来映えに満足していました。



税金の役割や大切さを学ぶ

町内各小学校で租税教室

将来の社会を担う小学生に税金の役割を学んでもらう租税教室が、町内の各小学校で実施されました。

12月19日(水)には、薄市小学校で実施され、税金の使い道や役割について太田壘くんは「DVDで税金がない世界を見て、税金があった方がいいと思った」と税金の大切さや使い道を学んでいました。

将来の町の姿を探る

若手団体と濱館町長が懇談会

町内の若手団体と濱館町長が町の将来の姿を探るべく、12月20日(木)に意見交換をしました。

この日は、若手農業者団体「ばろかだる会」、若手漁業者団体「活ハマクラブ」、若手まちおこし団体「いいなかどまり会」の3団体が集まりました。懇談会では、濱館町長から町の取り組み紹介のほか、若手団体の活動報告や今後の展望を話し合いました。この懇談会の内容は、今後の町づくりの参考に役立てられます。



トナカイとサンタがパレード!?

富野子供会がサンタパレード実施

クリスマスイブの12月24日(月)の夜、富野地区でサンタパレードが開催されました。

中泊まちづくり活性化協議会の協力で、トナカイに見立てたポニーが電飾を施したソリを引き、サンタが子どもたちへプレゼントを届けました。

プレゼントを受け取った片山^{けんし}謙心君は「ビックリしたけれど、町が明るくなったように感じた」と話し、クリスマスの演出に魅了されていたようでした。



大好きなぬいぐるみたちがおとまり

図書館でぬいぐるみおとまり会

ぬいぐるみたちが、12月25日(火)に図書館でおとまり会をしました。このイベントは、子どもたちが本を読むきっかけになるように図書館で開催されました。

子どもたちが普段一緒にいるぬいぐるみを、読み聞かせをして図書館で寝かしつけて、一晩の間、お別れします。その間、ぬいぐるみたちが夜の図書館を冒険し、お気に入りの本を見つけ、翌日、お迎えの時にその本を借りて帰ります。

自宅でも子どもがぬいぐるみに読み聞かせをして、本に触れる機会を増やすことを目的に開催され、参加した山崎紋加ちゃんは「家に帰ってから読み聞かせで寝かせたい」と話し、家に帰って本を読むことが楽しみな様子でした。



31年の功労が認められる

成田みさをさんが厚生労働大臣表彰を受賞

戦傷病者や戦没者遺族らの援護に長年携わり、積極的に事業に参加し戦争の悲惨さを風化させないため、後世に伝えていこうとする姿勢が評価され、厚生労働大臣表彰を受賞しました。

12月26日(木)には濱館町長が賞状を手渡し、「おめでとうございます。遺族会の高齢化が進んで大変だと思う。いつまでもお元気に」とエールを送りました。



手づくりの門松で新年を迎える

中央公民館で門松づくり体験教室

新年を迎える縁起物である門松の制作体験教室が、12月26日(水)に中央公民館で開催されました。

参加者たちは高さ約70cm、直径約20cmの門松を1時間ほどで作りました。

参加した古川清範さんは「神奈川から来た孫と門松づくりを通じ孫とふれあえて楽しかった」と製作を楽しんでいたようです。



全国大会での活躍を誓う

田中君が全国大会出場報告

JFA第24回全日本U-15フットサル選手権大会全国大会の出場報告に田中悠弥君(小泊中)が、濱館町長のもとを訪れました。

田中君は、西北地域のチーム「FCトゥリオオーニ」に所属し、青森県大会と東北大会を優勝し、全国大会出場を決めました。

濱館町長は「1プレー1プレーを大切に、高みを目指してほしい」と話しました。田中君は「体調を万全に、協力プレーで高みを目指したい」と全国大会への抱負を話しました。

新年はやっぱり走り始め!?

元旦マラソンが今年も開催

毎年恒例となっている元旦マラソンが今年も開催されました。

濱館町長の冒頭のあいさつでは「猪突猛進で今年も頑張る気持ちと一緒に走ります」と新年と元旦マラソンへの意気込みを話しました。

約45人の参加者たちはスタートと同時に勢いよく走り出し、体育センターから津軽中里駅の往復約2キロのコースを駆け抜けました。



無病息災や五穀豊穡を願う

新春名物のどんと焼きで願いを込める

持ち寄った正月かざりをはじめ、古いお札や破魔矢を燃やし、無病息災や五穀豊穡を願うどんと焼きが、1月12日(土)に宝の森広場特設会場で開催されました。

冷え込み澄んだ空気の中、参加者たちは炎をじっと見つめ、願いを込めました。

昔ながらの遊びを楽しむ

下前でゆきんこまつり

下前地区のすくすくしたまえ館で1月6日(日)、ゆきんこまつりが開催され、地元の親子を中心に25人が参加しました。

下前地区の母親クラブのみなさんが主催で、地域の子どもたちと一緒に巨大カルタ、ハンカチ落とし、お手玉、おはじきなど昔ながらの遊びを楽しみました。いっぱい遊んだ後は、おにぎりや豚汁、みかんをおいしくいただきました。最後に、賞品付きドップでお土産をゲットした子ども達は大喜びでした。



女性活躍の推進を目指して

新春講演会で男女協働参画を考える

男女共同参画社会を考える新春講演会が1月18日(金)に総合文化センターパルナスで開催されました。講演は、三村三千代氏と、株式会社青森経営研究所の代表取締役社長で県男女共同参画推進協議会会長でもある北村真夕美氏を講師に招きました。

三村さんは「女性が元気になれば地域も元気になる」と話し、古典文学の世界から女性の活躍をわかりやすく紹介しました。北村さんは「わかりやすい男女共同参画」と題して、互いに見つめ合い評価しあえる社会について話しました。



旧小泊村の発展への貢献で叙勲

はじめ
大澤一さんが旭日単光章

旧小泊村の発展に大きく貢献したことから、大澤一さんが旭日単光章を受章し、1月18日(金)に濱館町長から手渡されました。大澤さんは、旧小泊村の村議会議員として高い実行力を活かして、国道339号線通称「竜泊ライン」開通をはじめ、「イガッたらきてけフェア」開催、小説「津軽」の像記念館開館、道の駅こどもり完成など、村の観光振興に取り組みました。また、消防団での活動も評価され、消防団長や分団長を長きにわたって務めました。大澤さんは「こんなに立派な賞を貰えるとは思っていなかった。共に歩んできた仲間にも感謝している」と話しました。



魅力ある店舗づくりや商品開発が実を結ぶ

中泊町農産物加工販売施設出荷者協議会が最優秀賞

県が進める「攻めの農林水産業」の先導的な模範として、中泊町農産物加工販売施設出荷者協議会に最優秀賞が贈られ、同協議会会長の田中恵津子さんが1月28日(月)に濱館町長を表敬訪問しました。同協議会では、中泊町特産物直売所「ピュア」の店舗づくりや商品開発にも取り組み、来客数や販売額の増加に貢献しました。また、「ピュア」では高齢者の集荷サービスや買い物支援などといった人口減少社会に対応したサービスの提供がされています。

濱館町長は「どんどん先頭に立って頑張っていて欲しい」とさらなる活躍に期待を寄せました。田中さんは「人口減少社会の中、高齢者の生活の核となる直売所づくりを目指していきたい」との決意を濱館町長に伝えていました。



町からのお知らせ

国民年金保険料免除等の申請について

問 町民課国民年金係 内 1314

保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生した場合、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」「納付猶予制度(50歳未満)」「学生納付特例制度」があります。また申請時点の2年1ヶ月前の月分までさかのぼって申請することができますので、納付が難しい方は、申請をお勧めします。

■申請手続きに必要なもの

1. 年金手帳(または基礎年金番号のわかるもの)
2. 印鑑(認め印)
3. 失業などによる理由の場合離職年月日のわかるもの
(例)「離職票」、「雇用保険受給資格者証」など
4. 学生納付特例の場合
「学生証の写し(表と裏面)」または「在学証明書」、認め印

生産性向上特別措置法に基づく導入促進基本計画を策定しました

問 水産商工観光課 内 1614

生産性向上特別措置法に基づき、町内の中小企業者等の先端設備等の導入の促進をするために、「導入促進基本計画」を策定し、経済産業省東北経済産業局長の同意を得ました。

これにより、町内の中小企業者等が労働生産性を一定程度向上させるための「先端設備等導入計画」を策定し、町の認定を受けた場合には税制支援や金融支援などの支援措置を活用することができます。

詳しくは、中泊町または中小企業庁のホームページをご確認ください。

家畜(鶏含む)飼養者の定期報告のお知らせ

問 農政課農林基盤整備係 内 1812

問 西北地域県民局地域農林水産部つがる家畜保健衛生所 ☎ 42-2276

家畜伝染病予防法により、家畜(鶏を含む)飼養者は毎年定期報告する事が義務づけられています。次の家畜の飼養者は忘れずに報告するようお願いいたします。

- 報告対象…鶏(青森シャモロック、比内地鳥、烏骨鶏、軍鶏、チャボなど含む)、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう、鳥類以外(牛、馬、豚、山羊、めん羊、いのしし、鹿)
- 報告内容…平成31年2月1日時点の頭羽数
- 報告様式…「定期報告書」様式は農政課で配布しています。また、つがる家畜保健衛生所のホームページにも掲載しています。
- 提出方法…農政課へ平成31年2月27日(水)までに郵送または持参してください。

キャッチフレーズ大募集！

問 青森地方裁判所事務局総務課庶務係 ☎ 017-722-5421

裁判員制度10周年を記念して、裁判員制度のキャッチフレーズを募集しています。家族みんなで裁判員制度を話し合い、キャッチフレーズを考えてみてはいかがでしょうか。

- ◆対象…小学生
- ◆応募方法…郵送または最寄りの裁判所へ持参
- ◆しめ切り…平成31年2月28日(木) 必着
- ◆応募先…青森地方裁判所事務局総務課 裁判員制度キャッチフレーズ募集係
〒030-8522青森市長島1丁目3-26

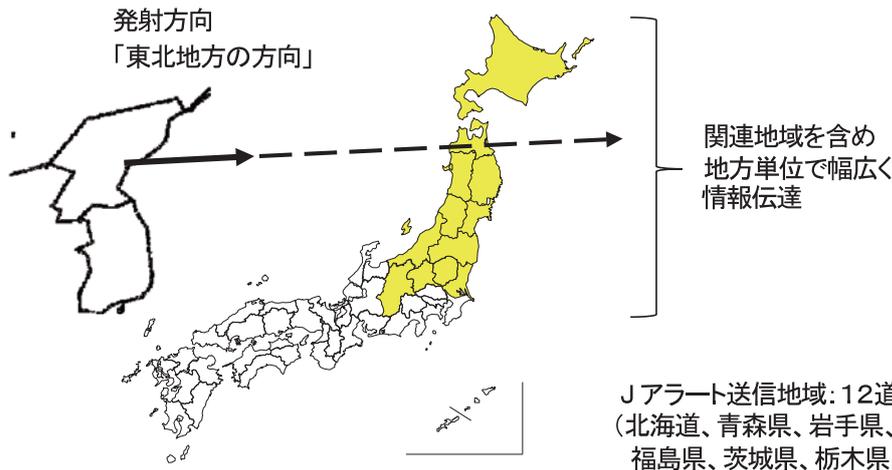
Jアラートの送信地域変更のお知らせ

☎ 総務課消防防災係 ☎ 2015

全国瞬時警報システム(Jアラート)の送信地域が、変更となりました。これにともなって、伝達される文章や、国民保護サイトに掲載の情報伝達の流れも変更になりました。

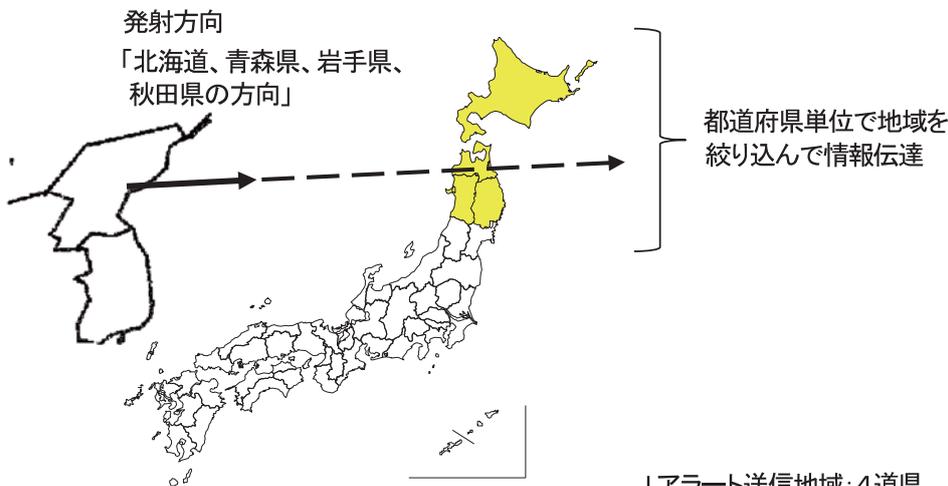
(例) 我が国の上空を通過するミサイルが発射された場合

【変更前】



Jアラート送信地域: 12道県
(北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、長野県)

【変更後】



Jアラート送信地域: 4道県
(北海道、青森県、岩手県、秋田県)

(国民保護ポータルサイトより)

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

2月20日(水) 近村 敦
菊池 俊一

相談場所 役場相談室2
相談時間 午前9時～正午
相談に来られる人は、庁舎西側
出入口をご利用ください。

小泊地域

2月20日(水) 藪田 由比子
秋田谷 徳美

相談場所 すくすくしたまえ館
相談時間 午前9時～正午

なんでも行政相談

日時…2月27日(水) 午前9時～正午
場所…役場相談室2

行政相談委員…秋元 武弘、藪田 由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

自動車の名義変更・廃車手続き 車検はお早めに

問 東北運輸局青森運輸支局 ☎ 050-5540-2008
車検予約 ☎ 0570-030-330

例年3月は、運輸支局の窓口は大変混雑し、3月中旬から月末にかけて待ち時間が徐々に長くなっています。名義変更や廃車などの手続きは、混雑の少ない3月14日以前に行うようお願いいたします。車検(継続検査)は、満了日の1カ月前から受け付けており、3月下旬を避けることでスムーズに手続きできます。

詳しくは、青森運輸支局ホームページまたは問い合わせ先までご連絡ください。

※軽自動車は「軽自動車検査協会」が窓口となり、手続き方法が異なるのでご注意ください。

1日1円で助け合う交通災害 共済予約加入のお知らせ

問 総務課 ☎ 2012
問 小泊支所 ☎ 64-2111

青森県交通災害共済組合中泊支部では、交通災害共済(1日1円保険)の予約加入を、2月から3月末にかけて受け付けております。みなさまのご家庭に係員が伺いますので、加入を希望する方はお申し出ください。留守で加入できなかった方や、予約加入期間を過ぎてしまった場合でも、町総務課または小泊支所で随時加入を受け付けておりますので、万一の交通事故に備えて家族そろって加入してみませんか?

※交通災害共済は、自動車、バイク、自転車などの道路交通による人身事故が対象です。

※詳しくは、係員が配付するチラシをご覧ください。お気軽におたずねください。

45歳からの転職・再就職を サポートします

問 ネクストキャリアセンターあおもり ☎ 017-723-6350

就職活動のノウハウを知りたい人や就職活動に不安を抱えている人などを対象に、カウンセラーがマンツーマンでサポートします。

◆青森地区(青森市)

平日9時～16時
ネクストキャリアセンターあおもり
青森市長島2-10-4

◆弘前地区

月曜日・木曜日 13時～16時
キャリアスクールI・M・S
弘前市土手町134-8

◆八戸地区

水曜日(隔週)13時～16時
ユートリー
八戸市一番町1丁目9-22

*予約制です。ご利用の際は問合せ先まで。

不動産取得税の 軽減制度について

問 西北地域県民局県税課 ☎ 34-2111 ☎ 212~214

◆不動産取得税とは

家屋を新築・増改築したとき、土地や家屋を売買・贈与・交換などで取得したときに一度だけ課税される県の税金です。

◆軽減制度について

住宅用の土地を取得した日から3年以内に、その土地の上に、床面積が50㎡以上240㎡以下の住宅(「特例適用住宅」という)が新築された場合には、土地の取得に係る不動産取得税が軽減されます。

なお、この軽減制度を受けるためには申告が必要です。また、この他にも不動産取得税の軽減制度がありますので、詳しくは、県ホームページ(http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/004_01fudousanindex_00.html)、または問い合わせ先までご連絡ください。

広告

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ一人でもお早目に無料相談をご利用ください

B型肝炎訴訟 (給付金請求) について

無料電話相談

対象者 昭和16年7月2日～昭和63年1月27日生まれ
給付金 50万円～3,600万円
※給付額に応じて給付額の内容が異なります
※訴訟費用別途

実績 相談件数3,800件以上 給付金受領済み800件以上

〈ご予約受付時間〉 9:00～18:00 〈完全予約制〉 ☎ 0120-013-621

弁護士法人 プレシャス総合法律会計事務所
〒03-5363-6333 ☎ TEL 03-5363-6333
〒03-5363-6334 ☎ FAX 03-5363-6334
〒03-5363-6334 ☎ E-mail: info@precious-law.jp
http://precious-law.jp/

「こころの耳」職場のメンタルヘルス情報サイト
 〆五所川原労働基準監督署
 〆(35)23309

「こころの耳」は、こころの悩みがある働く人や、周りで支える方々をサポートする情報サイトです。働く人のセルフチェック・セルフケア、ご家族にできることや、専門の相談機関・医療機関をご案内しています。

◇詳しくは「こころの耳」で検索

◇無料電話相談「こころの耳電話相談」もお受けしています

【フリーダイヤル】

0120(565)455

【受付時間】月火：17～22時、土日：10～16時(祝日、年末年始は除く)

2月は「転倒災害防止重点取組期間」です

〆五所川原労働基準監督署安全衛生係
 〆(35)23309

積雪や凍結による転倒災害が多く発生する2月は「転倒災害防止重点取組期間」です。事業者が転倒災害防止対策に重点的に取り組むとともに、日頃から転倒しないように、

作業を行うことを心がけましょう。

◇朝の駐車場・玄関付近は特に注意、除排雪で安全通路を確保しましょう。

◇ステッカーなどで「転倒危険場所の見える化」をしましょう。

◇詳しくは「STOP! 転倒災害プロジェクト」で検索

みんなの人権110番
 〆青森地方法務局人権擁護課
 〆017(776)9024

差別や虐待、パワーハラスメントなど。様々な人権問題の相談を受け付ける相談電話です。左記の電話は、最寄りの法務局につながり、相談は法務局職員または人権擁護委員がお受けします。秘密は厳守します。

◆専用ダイヤル
 〆0570(003)110

◆受け付け時間
 平日8時30分～17時15分
 また、青森地方法務局、その支局では、窓口での相談も受け付けています。

相続登記は
 お済みですか月間
 〆青森県司法書士会
 〆017(776)8398

司法書士会では、毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、相続登記や法定相続情報証明制度の無料相談会を実施しています。

◆相談期間
 2月1日～2月28日まで

◆相談場所
 県内の司法書士事務所
 初回相談料は無料です。ご利用の際は、ご予約をお勧めしています。お申込みやご不明な点は問合せ先まで。

女性のための
 無料法律・税務相談会
 〆青森県司法書士会
 〆017(776)8398

相続や成年後見、借金、税金、家族間の問題など法律の関係するお悩みを抱えた女性のために、女性司法書士、女性弁護士、女性税理士が無料で相談を受け付けます。

◆日時
 3月2日(土) 10時～16時

◆場所
 アスパム5階「あすなる」
 詳しくは問合せ先まで。

シルバー世代の生きがいをサポート 社会参加を支援します

公益社団法人 中泊町シルバー人材センター

■入会のご案内

町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲のある人
 ※シルバー事業は就業や収入を保障するものではありません。

■お仕事の依頼

シルバー人材センターは仕事の内容や発注者のご要望を考慮のうえ、「請負・委任事業」、「労働者派遣事業」、「有料職業紹介事業」の中から最善の形態を選定し、ご提案します。

高齢者に適したお仕事を承ります。まずはお問い合わせください。
 ※お仕事によっては、必ずしもご依頼を受けられるとは限りません。

◆会員の入会、お仕事の依頼に関するお問い合わせ先◆

〒037-0305 中泊町大字中里字宝森1番地2(中泊町老人福祉センター内)

公益社団法人 中泊町シルバー人材センター ☎ 57-2161

中泊町民限定!! 北海道新幹線で行く函館フリーツアー

問 総合戦略課企画係 内 2023

公共交通の利用促進と北海道新幹線の体験乗車企画として、奥津軽いまべつ駅・津軽中里駅間バス「あらま号」、北海道新幹線を乗り継いでいく『函館フリーツアー』への参加者を募集します。

1 ツアー概要

- (1) 開催日…平成31年3月17日(日) (※日帰りツアー)
- (2) 定員…中泊町民 先着30名程度 ※高校生以下は、保護者同伴での参加が条件となります。
- (3) 行程

●集合・解散は、津軽鉄道 津軽中里駅前です。

奥津軽いまべつバス ⇒ 北海道新幹線 ⇒ 函館近郊フリー観光 ⇒ 北海道新幹線 ⇒ 奥津軽いまべつバス

【往路】津軽中里駅 8:15集合

奥津軽いまべつ駅・津軽中里駅間バス		北海道新幹線		函館ライナー	
津軽中里駅前 発	奥津軽いまべつ駅前 着	奥津軽いまべつ駅 発	新函館北斗駅 着	新函館北斗駅 発	函館駅 着
(※8:15集合) 8:45	9:45	10:07	10:53	11:10	11:25

現地到着後は、各自フリーで函館近郊の観光をお楽しみください

【復路】JR函館駅(函館駅到着後に集合した場所) 17:30集合

函館ライナー		北海道新幹線		奥津軽いまべつ駅・津軽中里駅間バス	
函館駅 発	新函館北斗駅 着	新函館北斗駅 発	奥津軽いまべつ駅 着	奥津軽いまべつ駅 発	津軽中里駅前 着
(※17:30集合) 18:08	18:30	18:40	19:27	19:40	20:40 到着後解散

※広報なかどまり2月号発行時点の発着時刻ですので、多少時間が前後する場合がございます。

(4) 料金(コース)

区分	①大人(中学生以上)	②小学生	③幼児(小学生未満) 新幹線座席なし
津軽中里駅 ⇄ 函館駅	4,500円	2,320円	180円

※上記料金に含まれるのは、往復の公共交通利用料金、旅行保険代金です。

※③について、保護者1人あたり3人以上の幼児を引率する場合は、別途料金がかかります。

2 お申込み方法及びお申込み先

申し込み用紙に記入・押印の上、総合戦略課企画係まで郵送または持参によりお申込みください。

申し込み用紙は、総合戦略課窓口にて備え付けのほか、町ホームページに掲載されています。

◎お申込み先…〒037-0392 中泊町大字中里字紅葉坂209番地 中泊町役場総合戦略課企画係

3 お申込み締め切り 平成31年2月20日(水)(※厳守)

4 お振込み先

※お申込み後、参加可否のご連絡をいたします。参加が決定してから、下記の口座に人数分の料金をお振り込みください。

・青森農業協同組合 今別支店 普通預金 口座番号 0010642

口座名義 奥津軽いまべつ駅 津軽中里駅間バス運行協議会(※振込手数料は、申込者各自のご負担となります)

5 免責事項

ツアー参加者が以下の事由により損害を受けた場合、協議会及び町は賠償の責任を負いません。

- (1)参加者又は第三者の故意・過失により、参加者が損害等を被られた場合。
- (2)天災地変、気象状況、暴動又はこれらのために生ずるツアー日程変更もしくは中止。
- (3)交通機関の遅延、事故もしくは火災またはこれらのために生ずるツアー日程変更もしくは中止。
- (4)ツアー中の事故、盗難、発病、怪我等のほか、参加者自身が抱える持病等の悪化など。
- (5)参加者自身による集合場所、出発場所への遅延による不参加。
- (6)協議会及び町がツアーに相応しくないと判断した場合のツアーへの参加取り止め(泥酔、迷惑、暴力及び犯罪等)

6 注意事項

- (1)本ツアーへのお申込みは、出発地より公共交通機関のご利用が条件となっております。
- (2)料金をお振込み後のキャンセルは、一切できかねますことをご了承ください。
- (3)申し込み内容に変更が生じた場合は、直ちにご連絡ください。
- (4)申し込み内容に虚偽の記載があった場合は、お申込みを取消しとさせていただきます。

“親子・友達で楽しもう” 簡単クッキング!!

☎ 中央公民館 ☎ 57-2341

中央公民館では次の日程で「親子・友達で楽しもう” 簡単クッキング!! スポンジケーキにデコレーションをしよう」を開催します。今年の雛祭りは手作りケーキで楽しみませんか!! どうぞご参加ください。

- ◆日 時…平成31年 3月3日(日) 午前9時30分
- ◆場 所…中央公民館実習室
- ◆募集人数…15組 (親子・友達のペアでお申し込み下さい)
- ◆参加料…1組 500円(ペアで1個作ります)
- ◆講 師…町栄養士 鈴木 瑞季
- ◆申 込 み…平成31年2月21日(木)まで
- ◆申込み先…中泊町中央公民館 ☎57-2341
- ◆そ の 他…①エプロン・三角巾はご持参ください。
②アレルギーの有無についてお申込み時にお知らせください。



中泊町PR列車が走っています

☎ 津軽半島観光アテンダント ☎ 26-7520

津軽鉄道の列車内の観光案内でお馴染みの津軽半島観光アテンダントが、中泊町のPR列車を企画し、メバルをモチーフにした特製看板やパンフレットコーナーが車内に用意されました。網棚の上の掲示スペースには、中泊メバル膳や金多豆蔵など中泊町の観光情報を紹介するコーナーが設けられました。観光情報は多言語表記に対応しています。ご家族や知人が中泊町を訪れるときに、中泊PR列車を勧めてみてはいかがでしょうか。運行情報は下記のとおりです。

- ◆運行日…2月28日(木)まで毎日運行予定
※車両点検などで変更の場合があります。
- ◆運行ダイヤ…1日2便・13時30分 津軽五所川原発
・15時05分 津軽中里駅発



乗って応援!!

平成30年度 目標乗車人数	300,000人	津 軽 鉄 道
速報!! 4月～1月分 の乗車人数	153,262人	
目標まであと……	146,738人	



1000万人の保険 小さな掛け金・大きな補償 スポーツ安全保険に加入しませんか

☎ スポーツ安全協会青森県支部
☎ 017-782-6984
HP <http://www.sportsanzen.org>

- スポーツ・文化・ボランティア活動など幅広く適用されます。4人以上の団体でご加入ください。
- 対象となる事故…団体活動中の事故・往復中の事故(自動車事故による賠償責任は適用外)
- 補償内容…傷害保険(通院、入院、後遺障害、死亡)・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険
- 加入受付期間…2019年3月1日(金)～2020年3月30日(月)
- 保険期間…2019年4月1日午前0時から2020年3月31日午後12時まで
- 掛 金…1人年額800～11,000円(団体の活動内容・年齢などによって異なります)

インターネットで人権相談

☎ 青森地方法務局人権擁護課
☎ 017-776-9024

法務省の人権擁護機関では、インターネットでも人権相談を受け付けています。相談フォームに必要事項と相談内容を記入して送信すると、最寄りの法務局からメールまたは電話で回答します。ご利用の際は、「インターネット人権相談」で検索。

図書館情報

イベント情報

今泉の昔と今を語る ～今泉(旧内湯)にのこしたい ことばと昔っコのおはなし～

昔ながらの伝承遊びやことば遊び、そして中泊町の今泉地区に古くから伝わる昔っコに、耳を傾けてみませんか？

◆講師…小山内 清春 氏

〈小山内さんは、今泉地区の言葉や昔話、歴史などをまとめた『今泉の昔っコ』を刊行しました〉

◆日時…2月16日(土) 10時～11時

◆会場…町図書館

◆申し込み…不要

◆対象…児童・一般向け

※詳しくは、中泊町図書館(Tel.69-1111)までお問い合わせください。

今月のMiniコレクション

○一般・児童コーナー

「猫！ねこ！ネコ！」の本展示

2月22日は「にゃん にゃん にゃん」で猫の日～人々の心をとらえて離さない、猫の魅力たっぷりの本の数々を集めました。

- ・猫を知る…猫の種類や猫の特性を知るための本など
- ・猫と暮らす…猫と共に快適に暮らすための本など
- ・その他…文学小説、ノンフィクション、写真集、絵本など

新刊情報 [一般]

『医者が考案した「長生きみそ汁」』

小林 弘幸 アスコム

『野菜のおいしい冷凍・解凍』

鈴木 徹 毎日新聞社

『六龍が導く神社ガイド』 羽賀ヒカル 主婦と生活社

『病気の9割は歩くだけで治る！』

長尾 和宏 山と溪谷社

『命の限り、笑って行きたい』

瀬戸内寂聴 光文社

HOT!!

好きな香りと色で アロマの石けん作り教室



11月9日(金)に、講師に中村玲奈氏をお迎えし、自分だけの香りで楽しめるアロマのせっけん作りに取り組みました。

参加者はいろんな香りや、カラフルなかわいいオリジナルのせっけんの出来栄えに、ひとつひとつ作る度に歓声をあげていました。

HOT!!

ふゆのおはなし会



1月11日(金)に、「ふゆのおはなし会」と題し、冬にちなんだ絵本や歌、遊び歌を楽しみました。

早口ことばの読み聞かせでは、早くいう事が難しく、笑いがおこり終始和やかな雰囲気でした。

この日、つがる市から来館した子ども連れのお母さんは「ぜひまた参加したい」、薄市こども園で参加したまつだてあやなちゃん(6歳)は、「今度はお母さんと来たい」と感想を述べていました。

博物館ニユース
Museum News
VOL.89

【電話】09-1111

◆冬の企画展「キルトの仲間たち作品展—スーとピリーのくらし—」
！



日時：3月24日(日)午前9時～午後4時45分(最終日は午後3時まで)／休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日／入館料：無料(ただし常設展は通常料金)

◆武田小3年生歴史学習！

このほど武田小学校3年生が地域の歴史を学ぶために来館し



ました。冬の風物詩ストーブ列車と角巻、縄文時代の二大発明品「弓矢」「土器」ほか、中泊地域の先人の暮らしぶりを体験しました。



◆中泊町文化財に指定！

12月20日、町教育委員会(米塚鈴子教育長)は、文化財審議会(加藤俊輔会長)の答申を受け、宮越寛氏(尾別)所有の「宮越家離れ(44号)」を町有形文化財(建造物)、「宮越家庭園(45号)」を町記念物(名勝)に指定しました。「建造物」「名勝」とともに初の指定となります。

大正9年築の「離れ」は、小ぶりながらも瀟洒な竹まいをみせる平屋建物です。我が国におけるステンドグラスの先駆者小川三知(わが)作品をはじめ、建具や調度にも贅(ぜい)が凝(こ)らされています。「庭園」は、枯山水庭園・池泉庭園などから構成され、大正時代の庭園としては県内最大クラスであることなどが評価され、今回の指定となりました。



宮越家庭園



離れから望む庭園



宮越家離れ

119 消防&救急

インフルエンザに注意！
正しい知識と予防法

インフルエンザとはインフルエンザウイルスによって起こる感染症です。インフルエンザにはA型、B型、C型があり、大きな流行となるのがA型です。これらには季節性があり、国内では例年十二月～三月に流行します。

◆インフルエンザの症状

インフルエンザでは咳や喉の痛みだけでなく、三十八度以上の高熱、全身のだるさ、食欲不振などの全身症状が強く、頭痛や関節痛、筋肉痛も伴います。また合併症として気管支炎、肺炎、脳炎、インフルエンザ脳症などがあります。

◆インフルエンザの予防

ウイルスの感染は飛まつ感染や接触感染により体内に入ることになります。普段からウイルスが体内に入るのを防ぎましょう。

- ① 医療機関でワクチン接種。
- ② マスクと手洗いがい。
- ③ 栄養と睡眠を取り体調管理をし、抵抗力を高める。

- ④ アルコールによる消毒。
- ⑤ 加湿器などを使用し、部屋の乾燥を避ける。

これらの予防をすることで感染率を低くできますが、少しでも体調が優れない場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

住宅用火災警報器設置率100%の町「なかどまり」を目指して！

住宅火災での死亡原因の6割が「逃げ遅れ」で、特に就寝時に犠牲者が多く発生しています。それを防ぐために、住宅用火災警報器の設置が義務化されましたが、青森県の設置率は全国36位と低い状態です。

住宅用火災警報器を設置して、ご家族で避難方法について話し合ってみましょう。

◆義務設置場所

◎寝室：全ての寝室が対象。(子供部屋などでも、就寝に使用する部屋は設置)

◎階段：寝室がある階の階段。不明な点がありましたら、中里消防署・小泊消防署にお問い合わせください。



むし歯のない子の紹介

1歳6か月児健診にて
(12月6日実施)



石川流煌 ちゃん
(芦野)



白戸すみれ ちゃん
(芦野)



徳田圭冬 ちゃん
(富野)



米塚環 ちゃん
(宮野沢)



木村麻生奈 ちゃん
(派立上)



平山結理 ちゃん
(今泉下)



村居大和 ちゃん
(今泉下)



和久菜奈 ちゃん
(薄市下)



高橋那知 ちゃん
(薄市下)



青山蒼太郎 ちゃん
(尾別)



新潟春道 ちゃん
(下豊岡)



山田智仁 ちゃん
(下前上)



前川原佑来 ちゃん
(派立)



伊藤花夏 ちゃん
(派立)



對馬逢斗 ちゃん
(派立)



野田悠華 ちゃん
(新町2)



磯野海弥 ちゃん
(新町2)

※栄養士による健康コラム※

冬も本格的になりました。健康の基本は体を温めること。寒い季節の食事は温かいものを食べて冬を乗り切りましょう。

- 体を温める食材(陽性)…ねぎ・人参・ごぼう・れんこん・かぶりんご・肉・魚・味噌・納豆・チーズ・黒砂糖など
 - 体を冷やす食材(陰性：生ではなく熱を通して温野菜に)…きゅうり・トマト・オクラ・パイナップル・バナナ・豆腐・牛乳・バター・白砂糖など
- *なすは体を温める食材の“味噌”の力を借りて調理すると陽性レシピに早変わり
- とろみをつけて保温性アップ…片栗粉もありますが、葛粉がおすすめ。体を温め、また発汗を促します
 - 体を温める香辛料をプラス…唐辛子・生姜・シナモンなど

井沼洋クリニックの院長先生を講師に迎え、「糖尿病予防」について学習会を行いました。糖尿病は症状に気づきにくい疾病で、重症化した時の合併症が怖い病気です。特に肥満・高血圧・糖尿病などの生活習慣病

糖尿病を予防しよう

※今回の健診では、全てのお子さんにむし歯がありませんでした。



太田汐音 ちゃん
(温泉町)



佐藤美蘭 ちゃん
(温泉町)

◆献血にご協力をお願いします
冬季は献血者が減少します。左記の期間、移動バスでの街頭献血を行います。ご協力を！

■献血実施日：2月28日(木)
(午前)10時～12時
(午後)1時15分～4時

■会場：中泊町役場庁舎前

の重なりは、大血管病(脳卒中や心筋梗塞など)の危険性が高くなります。日頃から生活習慣を見直し、健診や体のチェックが大切とのことでした。



まちのイベントカレンダー

2月			3月		
16	土	10:00~ 図書館…今泉の昔と今を語る (ことばと昔っこのおはなし)	1	金	
17	日	10:00~ 図書館…ブックスタート対象者読み聞かせ	2	土	
18	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)	3	日	
19	火		4	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)
20	水		5	火	
21	木	12:50~ 乳児健診 14:30~ 図書館…ブックスタート対象者読み聞かせ	6	水	
22	金		7	木	12:15~ 3歳児健診
23	土	14:30~ 図書館子ども教室 つながる動物の切り紙遊び	8	金	
24	日		9	土	
25	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)	10	日	
26	火		11	月	10:00~ 運動教室(中央公民館)
27	水		12	火	
28	木	10:00~、13:15~ 献血(役場前) 12:15~ 1歳6か月児健診(中里保健センター)	13	水	
			14	木	12:50~ 乳児健診
			15	金	

NAKADOMARI PUBLIC RELATIONS JAN 2019.

伊藤真衣(福島県) 中村祐太(尾別) 小寺成美(薄市下) 亀田健太(平内町) 木村千尋(深郷田下) 長谷川新悟(東京都) 小野寺美奈(薄市下) 奥谷雄基(薄市下) 打越友美(八幡) 前島翔大(八戸市) 荒関志穂美(派立下) 神保金司(山形県) 小林真緒(宮川) 牛窪健(埼玉県) 松田詩織(豊島) 佐々木直紀(東京都)

結婚おめでとうです

山田陽月(男・陽平) 向町上 佐野絢音(女・直樹) 田茂木 津田愛依那(女・隼也斗) 派立上 海野愛結(女・優輔) 派立上 上野倅寧(女・沙織) 大沢内

お誕生おめでとうです

戸籍の窓口
(12月届出分)

川嶋ツリ(入舟) 奈良子(豊島) 敦賀マ(向町上) 下山浩(薄市上) 古川フヂエ(尾別) 山崎イワ(尾別) 秋元俊江(豊島) 松谷勝雄(深郷田下) 大川磨澄美(大沢内) 新岡フサ(尾別) 佐野俊一(田茂木) 成田史春(薄市上)

お悔やみ申し上げます

成田杏華(薄市下) 敦賀千聖(小泊派立) 三國谷綾子(五所川原市) 熊木規仁(浜町)

人のうごき	
12月末現在(前月比)	
人口	11,178人(+1)
中里地区	8,187人/小泊地区2,991人
男	5,249人(-5)
女	5,929人(+6)
世帯数	5,145(+9)
出生	5 / 死亡 15
転入	26 / 転出 15

健康寿命をのばして、いつまでもいきいきと

1月26日(土)に総合文化センターパルナスで、住み慣れた地域でいつまでも自分らしい暮らしを続けられるように、住民同士でささえあうまちづくりを目指して、「ささえあう町づくり講演会」が開催されました。講演会には、地域で生き生きと活躍をする北光寿大学のコーラスクラブや健康ダンスでおなじみの「ベエ子ちゃん」が日頃の活動の成果を披露しました。また、健康寿命をのばす取り組みとして100歳体操に取り組んでいる地域の中から、下前地区と小泊地区から取り組み発表がありました。そして、今回の講演会には、青森山田高等学校(青森市)の男子新体操部の監督で、男子新体操プロユニット「BLUE TOKYO」のプロデュースをしている荒川栄さんと、荒川さんが代表を務めるワイズパーク青森センターから若松佑弥さんを講師に招き、運動の大切さや椅子に座ってできる体操を学びました。「BLUE TOKYO」のメンバーも駆けつけ、世界が注目するアクロバットな演舞で会場を大いに湧かせました。参加した人は「運動の大切さを楽しく学べた。来年も参加したい」と講演会の内容に満足していたようです。



講演をする荒川さん



BLUE TOKYOの演舞



運動の説明をする若松さん



みんなでワイズ体操

大地の恵と海の幸でおもてなし

イガ米
～きてけフェア

1月26日(土)と27日(日)の2日間、青森県観光物産館アスパム(青森市)で「なかどまりイガ米～きてけフェア」が「2019アスパム冬まつり」の第1週と同時開催され、中泊町産の野菜や海産物などを販売するブースを屋内外に設けたほか、様々なイベントで町のPRを行いました。

釣り大会やイカ墨書道大会、無料振る舞いなどのイベントは長蛇の列ができ、中でも27日の金多豆蔵人形芝居には100人以上が詰めかけ、開演30分以上前から座席が埋まって立ち見客続出の盛況ぶりでした。

体験型イベントによる効果的なPRが功を奏し、大盛況の内にイベントは幕を閉じました。



わなげの景品は中泊産の農産物



販売ブースは大盛況



満員御礼の金多豆蔵

